

報道機関 各位

岐阜大学社会システム経営学環チームが提案！ 神田町 6 丁目「テラス」社会実験を実施します

岐阜大学の「まちづくりデザイン実習」(社会システム経営学環の授業)と、出村研究室 (TEAM WALKABLE) が協力して提案・支援してきた神田町 6 丁目の「テラス」プロジェクト。その取り組みの一環として、地域の皆様と一緒に、まちの新しい使い方を考える社会実験を行います。

これは、岐阜市神田町六丁目商店街の歩道に、飲食店利用者向けの「テラス」席を設置することで、飲食店や商店街による道路活用の可能性を検討するものです。これまで岐阜市商店街振興組合連合会(市商連)が行ってきた一連の実証実験をより発展させた挑戦的な試みとなっています。

主催は市商連で、まちの賑わいと沿道店舗の営業活動の活性化を見据えた社会実験です。つきましては、本事業の取材についてよろしくお取り計らい願います。

記

- 日時:2025 年10 月 11 日(土)～令和 7 年 11 月 3 日(月・祝)
※「珈琲屋さむ」と「台湾まぜそばはなび」の开店時間に実施。
- 場所:神田町六丁目(珈琲屋さむ、洋食喫茶かまた、まるもと、台湾まぜそば はなびの前)
- 対象:一般市民
- 実施店舗:珈琲屋さむ、洋食喫茶かまた、まるもと、台湾まぜそば はなび
※テラス席への飲食物の提供は、「珈琲屋さむ」及び「台湾まぜそば はなび」のみ
行い、他 2 店舗は道路管理にのみ携わります。
- 本事業の狙い:テラスのある風景の実現、運営上の課題の抽出、効果の検証
- ・ 沿道の飲食店利用の席として居心地の良い空間を設け、飲食店利用者がテラス席を使うという経験が、周囲にいい影響を与えることを確かめることが狙いです。
- ・ 沿道の飲食店事業者や商店街そして市民の力で道路、まちに賑わいを生み出す方法を検討します。岐阜大学 TEAM WALKABLE は『お店の健全な営業活動が道路管理や道の雰囲気づくりを担う』という仮説を検証し、テラスを実現するためのルールづくりを提案します。

本件は「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想のうち下記を推進するものです。



「ぎふのミ・ラ・イ・エ」構想:

https://www.gifu-u.ac.jp/about/aims/gifu_miraie.html



岐阜大学は国立大学法人東海国立大学機構が運営する国立大学です。



東海国立大学機構 HP: <https://www.thers.ac.jp/>

問い合わせ先

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
岐阜大学社会システム経営学環 教授 出村 嘉史
TEL:058-293-3440
E-mail:demura.yoshifumi.e8@f.gifu-u.ac.jp